

2022 年度第 2 四半期業績発表

2022 年 8 月 17 日

**エボニック、上半期に力強い成長を遂げ、通年業績見通しは
予想範囲の上限を見込む**

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

- ・ 第 2 四半期の調整後 EBITDA 成長率は 12%
- ・ 原材料費、物流費、エネルギー価格の増加分を製品価格に反映
- ・ 2022 年度業績見通し:調整後 EBITDA は 25 億ユーロから 26 億ユーロの見込み

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン 以下「エボニック」)は、好調な業績で第 2 四半期を終えました。売上高は、販売量がわずかに減少したにもかかわらず、値上げと為替のプラス効果により、前年同期比 31%増の 47.72 億ユーロとなりました。調整後 EBITDA(利息、税金、減価償却費、償却費控除前調整後利益)は、12%増の 7.28 億ユーロとなりました。

取締役会長クリスチャン・クルマン(Christian Kullmann)は、「さまざまな課題を乗り越え、上半期の業績は好調でした。ビジネス環境で不確実性が高まる中でも、特にエネルギー供給に関する課題は、下半期にさらに加速する可能性があります」と述べています。

エボニックは、そのリスクを軽減するため、主要拠点で天然ガスの代替となる一連の施策を講じました。例えば、ドイツ・マール工場では、LPG(液化石油ガス)への切り替えや石炭火力発電所の運転継続により、天然ガスを完全に置き換えることが可能です。「エボニックは、エネルギー供給を確保し、EU とドイツの省エネ目標を支援するため、ヨーロッパの拠点での強力な対策を実施しています」とクルマンはコメントしています。

ウクライナ侵攻と中国のロックダウンにより、バリューチェーンは継続的な影響を受けています。エボニックは、それぞれの状況に応じて、生産活動を継続し、お客様に製品をお届けできるよう物流ソリューションの代替を準備しています。

最高財務責任者(CFO)のウテ・ヴォルフ(Ute Wolf)は、「今年の好調な上半期の業績と、下半期に予想される緩やかな景気減速を前提としても、調整後 EBITDA の見通しを裏付けるだけでなく、予想範囲の上限となる 26 億ユーロは十分に見込みがあると考えています。現在、エボニックは正味運転資本の管理に注力しています。これは、今年の残りの期間、そして、翌年のフリーキャッシュフローをサポートするはずです」とコメントしています。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

上半期のフリーキャッシュフロー(FCF)は、マイナス 1.06 億ユーロで、前年同期の好調な数字を下回りました。これは、原材料費の高騰と在庫水準の上昇

www.evonik.jp

により、正味運転資本が 9 億ユーロ以上増加したことによると考えられます。その結果、FCF のコンバージョン率の見通しは 40%から 30%に引き下げられました。

通期の売上高予想は、170 億ユーロから 180 億ユーロです。前回発表した 155 億ユーロから 165 億ユーロという予想から増加したのは、主に変動費の増加分を補うための製品価格の上昇によるものです。

事業部門ごとの業績

スペシャルティアディティブス: 第 2 四半期の売上高は 21%増の 11.16 億ユーロでした。これは、変動費の増加分を補うための値上げによるものです。その結果、建設およびコーティング業界、再生可能エネルギー向けの製品は売上高が増加しました。ポリウレタンフォーム用、塗料用およびコーティング用の添加剤も、この値上げの恩恵を受けています。自動車部門向け添加剤の売上高は、販売量が若干増加したこと、価格が向上したことで増加しました。調整後 EBITDA は、前年同期比 9%増の 2.63 億ユーロとなりました。

ニュートリション&ケア: 第 2 四半期の売上高は 23%増の 10.27 億ユーロでした。必須アミノ酸は、中国での販売量が減少したものの、大幅な売上増を達成しました。ヘルスケアおよびケアソリューションズ分野の売上高も伸び、化粧品用途ではドラッグデリバリーシステムと機能性成分は好調な売上でした。調整後 EBITDA は、販売量の減少により 1%増の 1.85 億ユーロとなりました。

スマートマテリアルズ: 第 2 四半期の売上高は、販売量の微増、価格の大幅な上昇、為替のプラス効果により、27%増の 12.37 億ユーロでした。無機製品は需要の増加により売上高が増加し、価格を引き上げることでコストを相殺することができました。ポリマーの売上高は、安定した販売量と、販売価格の改善により前年を上回りました。調整後 EBITDA は、価格上昇により 13%増の 1.98 億ユーロとなりました。

パフォーマンスマテリアルズ: 第 2 四半期の売上高は 47%増の 10.43 億ユーロでした。販売量の減少にもかかわらず、価格の上昇と為替のプラス効果がこれに寄与しました。C4 製品と吸収性樹脂事業はともに大幅な売上増となりました。調整後 EBITDA は、ナフサ価格の上昇と製品利益率の改善により、65%増の 1.63 億ユーロとなりました。

エポニック・グループ：損益計算書(抜粋)

(単位:百万ユーロ)	第2四半期			上半期		
	2021	2022	増減(%)	2021	2022	増減(%)
売上高	3,636	4,772	31	6,994	9,270	33
調整後 EBITDA	649	728	12	1,237	1,462	18
調整後 EBIT	398	456	15	734	928	26
調整	-18	-35		-46	-52	
純金融費用	-40	4		-62	-7	
税引前利益(継続事業)	340	425	25	626	869	39
法人税等	-113	-123		-200	-249	
税引後利益(継続事業)	227	302	33	426	620	46
税引後利益(非継続事業)	-3	-		-10	-	
税引後利益	224	302	35	416	620	49
非支配持分	6	5		11	9	
当期純利益	218	297	36	405	611	51
調整後当期純利益	253	351	39	493	707	43

各事業部門の業績(第2四半期)

(単位:百万ユーロ)	売上			調整後 EBITDA		
	2021	2022	増減(%)	2021	2022	増減(%)
スペシャルティアディティブス	922	1,116	21	242	263	9
ニュートリション&ケア	838	1,027	23	183	185	1
スマートマテリアルズ	975	1,237	27	176	198	13
パフォーマンスマテリアルズ	708	1,043	47	99	163	65
テクノロジー&インフラストラクチャー	179	328	83	26	-6	-
その他事業	14	21	50	-77	-75	3
グループ全体	3,636	4,772	31	649	728	12

各事業部門の業績:上半期

(単位:百万ユーロ)	売上			調整後 EBITDA		
	2021	2022	増減(%)	2021	2022	増減(%)
スペシャルティアディティブス	1,829	2,165	18	515	515	-
ニュートリション&ケア	1,618	2,064	28	325	407	25
スマートマテリアルズ	1,884	2,419	28	350	395	13
パフォーマンスマテリアルズ	1,288	1,990	55	140	260	86
テクノロジー&インフラストラクチャー	348	599	72	55	30	-45
その他事業	27	33	22	-148	-145	2
グループ全体	6,994	9,270	33	1,237	1,462	18

エボニック・グループの事業部門別従業員数

	Dec. 31, 2021	June 30, 2022
スペシャルティアディティブス	3,693	3,733
ニュートリション&ケア	5,453	5,594
スマートマテリアルズ	7,742	7,846
パフォーマンスマテリアルズ	1,964	1,998
テクノロジー&インフラストラクチャー	8,152	7,997
その他事業	6,000	6,067
グループ全体	33,004	33,235

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100か国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2021年度は、150億ユーロの売上、23.8億ユーロの営業利益(調整後EBITDA)を計上しました。

革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、33,000人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2021年度は、34.1億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,000人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2022年8月10日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)